



オリジナルのミニ門松で新年を迎えませんか？

里山の恵み(竹・木材)を利用したミニチュア創り体験

共通:ミニ門松づくり

〔**Aコース:竹ランタンづくり**

Bコース:端材を使った写真立てづくり〕

竹は古くから食料や竹垣、竹ざる等に利用され、人々の暮らしに密着していました。しかし、最近ではプラスチックなど竹以外の素材が利用されるようになったため、使われることが少なくなり、放置される竹林が増えてきました。

放置された竹林は、今まで生育していたアカマツやクロマツ、クヌギ、コナラといった里山の木々を減らしてしまいました。また、根の張りが浅いために土砂崩れの原因になるとも言われています。

工作体験をしながら、里山や里山からの副資材である竹や端材の利活用について考えてみませんか。

今回は、「ミニ門松づくり」をしたあとに、A・B 2つのコースに分かれて工作を実施します。

〈共通〉
ミニ門松づくり



〈Aコース〉先着 20 組
竹ランタンづくり



注：小学校 5 年生以上が対象
(電動工具等を使用するため)

〈Bコース〉先着 20 組
端材を使った
写真立てづくり



〈作って遊ぼうコーナー〉 ドングリごま

※無料：参加者は自由に体験できます



開催日:

12月14日(土)

10:30~14:00 (受付は 10:00 から)

福井県里山里海湖研究所

「里の恵みを利用したミニチュア創り体験」

- 1 主 催：福井県里山里海湖研究所
- 2 共 催：あわらの自然を愛する会
- 3 日 時：令和元年12月14日（土）
※雨天決行（雨天の場合、すべて旧波松小学校体育館で行います。）
- 4 場 所：あわら市波松 白髭神社集合（あわら市波松 13-2）
- 5 指導者：河田 勝治さん（ふるさと研究員）
- 6 参加者：小学生以上 先着40組（小学生は保護者同伴）
※Aコースの「竹ランタンづくり」は小学校5年生以上が対象になります。
- 7 持ち物：作業ができる服装、防寒具、帽子、軍手、飲み物、作品を持ち帰る袋等
- 8 参加料：800円/人（材料費・昼食代）
保険料：50円/人（保険料）



プログラム

- | | | | |
|-------|---|-------|----------------------------|
| 10:00 | ～ | 10:30 | 集合・受付 |
| 10:30 | ～ | 10:40 | オリエンテーション |
| 10:40 | ～ | 11:10 | 波松民有林（竹林）見学
(旧波松小学校へ移動) |
| 11:10 | ～ | 12:10 | ミニ門松づくり |
| 12:10 | ～ | 12:50 | 昼食 |
| 12:50 | ～ | 13:50 | A・Bに分かれて活動 |
| 13:50 | ～ | 14:00 | アンケート・まとめ・解散 |

秋の味覚をおみやげにお持ち帰りいただけます。【無料】

- 9 その他：参加を希望される方は、下記参加申込用紙に必要事項を御記入のうえ、福井県里山里海湖研究所までFAXしてください。なお、同様の内容を記載してE-Mailで送付していただいても結構です。【**申込締切 11月29日（金）**】

- 10 問い合わせ先：福井県里山里海湖研究所

TEL：0770-45-3580

FAX：0770-45-3680

E-Mail：satoyama@pref.fukui.lg.jp



参加申込書

2019 福井ふるさと学びの森 あわらエリア 第3回体験イベント

12月14日（土）竹の管理と活用

氏名	住所	年齢(学年)	連絡先電話番号	連絡先メールアドレス	コースA/B

※Aコース（竹ランタン）は小学校5年生以上が対象となります。